

法曹専攻

法曹専攻

※ 選考方法を確認してください。

科目の申請にあたっては、開設授業科目一覧の「申請条件」欄にかかわらず、ホームページ掲載の「選考方法について」を参照し、選考方法、面接までの流れを確認してください。

出願前に必ず教育組織に連絡し、面接日時等を確認してください。

専攻名	受入有無	選考方法	面接者	面接日時（春学期）	面接日時（秋学期）	留意事項	連絡先
法曹専攻（専門職学位課程）	有	書類審査及び面接	専攻教員	3/6（木）～3/13（木） 本人と打ち合わせの上、決定	7/5（土）～7/12（土） 本人と打ち合わせの上、決定	本学ビジネス科学研究科法曹専攻（法科大学院）を修了後3年以内の者及び修了見込みの者以外の者は、面接を行うことがあります。出願者は出願期間中に右連絡先に連絡してください	law-school@untsukuba.ac.jp

法曹専攻

法律基本科目群[実定法基礎科目]

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設	完全オンライン
OAFLO01	憲法I-A〔人権〕	1	2.0	1	春AB	随時		大石 和彦	日本国憲法第3章所定の基本的人権規定の歴史的再考や学理的構造、判例による具体化のあり方を理解し、人権規定解釈論の基本的な思考法を身につける。 本科目では人権総論、包括的基本権、平等原則、精神的自由権までをカバーする。	法曹専攻の学生のみ履修可 O1NA028と同一。 オンライン(オンデマンド型)	△	面接あり。また、出願要領で指定する出願書類のほか、法曹専攻では科目等履修生として当該科目を出願する理由について、1,000字以内で記載(様式任意)し、それを裏付ける資料があれば併せて当該資料を添付すること。人数制限あり(履修目的や受講人数等により協議します)。	法曹専攻	
OAFLO03	憲法I-B〔人権〕	1	2.0	1	春0夏季休業中	随時		大石 和彦	「憲法I-A」に引き続き憲法人権編部分の解釈論につき学んでゆくが、「憲法I-A」で取り上げた自由権とは対照的に、「憲法I-B」では(法令による具体化を待たない) 総論のはっきりしない、いわゆる国家制度依存的な権利をめぐる、立法裁量をどの程度尊重すべきか、立法裁量を尊重しつつも、それを統制する手法としていかなるものがあるかといった問題にも取り組む。	法曹専攻の学生のみ履修可 オンライン(オンデマンド型)	△	面接あり。また、出願要領で指定する出願書類のほか、法曹専攻では科目等履修生として当該科目を出願する理由について、1,000字以内で記載(様式任意)し、それを裏付ける資料があれば併せて当該資料を添付すること。人数制限あり(履修目的や受講人数等により協議します)。	法曹専攻	
OAFLO05	憲法II〔統治〕	1	2.0	1	春AB	7月,8	東京キャンパス	岡田 順太	「統治機構論」の基礎理論を確認しつつ、具体的事例を素材としたケーススタディ方式の授業を行う。 講義を中心とするが、可能な限り受講者参加型、対話型双方向形式の授業の実施に努めつつ、日本国憲法がさだめる統治機構について考察する。 なお憲法訴訟論については、それらにつき専門に扱う個別の科目が別途設置されているので、それらに譲る。	法曹専攻の学生のみ履修可 O1NA002と同一。 対面(オンライン併用型)	△	面接あり。また、出願要領で指定する出願書類のほか、法曹専攻では科目等履修生として当該科目を出願する理由について、1,000字以内で記載(様式任意)し、それを裏付ける資料があれば併せて当該資料を添付すること。人数制限あり(履修目的や受講人数等により協議します)。	法曹専攻	
OAFLO07	行政法I	1	2.0	2	春AB	随時		日野 辰哉	行政法のなかでも、いわゆる「総論」を扱う。公益実現に向けた行政活動を法的に認識するための基本的な法理(行政処分などの行為形式や各種法制度など)の意義および判例の学習を通じて、行政機関と対峙する私人の権利利益の保護をはじめとする各種個別利益との調整をいかに行うべきか、その具体的な諸相を知りつつ、事案の分析を各自で一定程度おこなえるようにする。 授業は講義形式で、あらかじめ配布されたレジュメに従い進行する。	法曹専攻の学生のみ履修可 O1NA003と同一。 社会人に限る。オンライン(オンデマンド型) 期間中、一部ハイフレックス授業を取り入れている。詳細はmanabaで通知する。	△	法科大学院修了者に限る。面接あり。また、出願要領で指定する出願書類のほか、法曹専攻では科目等履修生として当該科目を出願する理由について、1,000字以内で記載(様式任意)し、それを裏付ける資料があれば併せて当該資料を添付すること。人数制限あり(履修目的や受講人数等により協議します)。	法曹専攻	
OAFLO09	行政法II	1	2.0	2	春AB	随時		日野 辰哉	重要(とされる)判例の学習を通して行政法に關係する論点を把握し、当該論点に関する議論を理解する。また、抽象化された事例に学んだ知識を用いて、紛争解決に必要な法律論を展開できることを目標とする。 本講義では、いわゆる行政法とされる分野、具体的には、軸となる行政事件訴訟および国家賠償法のほか、行政不服審査法および損失補償法が扱われる。以上の4法領域に関する事例の解説を行いながら、受講生が基礎的な知識を習得し、事案の分析を自ら一定程度おこなえるようにする。 授業は講義形式で、あらかじめ配布されたレジュメに従い進行する。 行政法の本質的なフレームの解説、およびその理解に必要な重要(とされる)判例の解説あるいはその質疑応答に講義の重点がおかれる。	法曹専攻の学生のみ履修可 O1NA004と同一。 社会人に限る。オンライン(オンデマンド型)	△	法科大学院修了者に限る。面接あり。また、出願要領で指定する出願書類のほか、法曹専攻では科目等履修生として当該科目を出願する理由について、1,000字以内で記載(様式任意)し、それを裏付ける資料があれば併せて当該資料を添付すること。人数制限あり(履修目的や受講人数等により協議します)。	法曹専攻	
OAFLO11	民法I〔総則・物権総論〕	1	2.0	1	春A 春B	±4.5 ±6.7	東京キャンパス	直井 義典	授業は講義形式とし、担保物権を除く物権法、および、民法総則のうち「物」ならびに効力に関する箇所を取り扱う。 民法全体における物権法の位置付けについて理解するとともに、講義内容と制度に関する基本的知識(特に、要件・効果・立法趣旨)を身につけることを目的とする。また、特に本講義が1年次配当の基本科目であり民事系科目の入門をなすことから、法的なものの考え方、議論・論証の仕方を、衆・判例などの素材を用いて修得できるようにする。	法曹専攻の学生のみ履修可 O1NA005と同一。 対面(オンライン併用型)	△	面接あり。また、出願要領で指定する出願書類のほか、法曹専攻では科目等履修生として当該科目を出願する理由について、1,000字以内で記載(様式任意)し、それを裏付ける資料があれば併せて当該資料を添付すること。人数制限あり(履修目的や受講人数等により協議します)。	法曹専攻	
OAFLO13	民法II〔担保物権〕	1	2.0	1	秋AB	7月,8	東京キャンパス	直井 義典	本授業は、債権回収を確保する手段たる「担保(制度)」の意義や仕組みについて、判例・裁判例も参照しながら扱う。具体的には、抵当権・質権といった約定担保物権、留置権・先取特権といった法定担保物権のほか非典型担保物権について検討する。 「契約」や「保全」等については、「民事執行法」や「民事保全法」の知識も広く求められることになるところ、本授業でも必要に応じて適宜これに触れることになる。	法曹専攻の学生のみ履修可 O1NA006と同一。 対面(オンライン併用型)	△	面接あり。また、出願要領で指定する出願書類のほか、法曹専攻では科目等履修生として当該科目を出願する理由について、1,000字以内で記載(様式任意)し、それを裏付ける資料があれば併せて当該資料を添付すること。人数制限あり(履修目的や受講人数等により協議します)。	法曹専攻	
OAFLO15	民法III〔債権総論〕	1	2.0	1	秋BC	随時		村山 淳子	本講義の目標は、(1)債権一般に関わる基本事項を正確に理解すると同時に、契約法・債権法の基本的な仕組み、基礎理論、諸制度を体系的に理解する。(2)債権一般に関わる様々な判例・裁判例を正確に理解する。(3)日常生活や取引活動の中で起こる様々な事案や紛争の中から法的問題を抽出する能力を身に付ける。債権法に関する法的ルールを使いこなす能力を身に付ける。(4)ほかの民法関連科目の授業とあわせて、民法全体の基本的な仕組みを理解する。 授業は講義形式で、民法の講義上「債権総論」と呼ばれている部分、民法の編別で言えば、第3章・債権の第1節・総則を対象とする。債権総論に関わる事項の習得及び法的な思考能力の向上を目的としている。 この授業では、ほかの民法関連科目、とりわけ、民法IV-1と民法IV-2との関連に留意しつつ、債権の種類や効力、債権回収等の場面で生ずる問題を中心に説明を行う。	法曹専攻の学生のみ履修可 O1NA015と同一。 オンライン(オンデマンド型)	△	面接あり。また、出願要領で指定する出願書類のほか、法曹専攻では科目等履修生として当該科目を出願する理由について、1,000字以内で記載(様式任意)し、それを裏付ける資料があれば併せて当該資料を添付すること。人数制限あり(履修目的や受講人数等により協議します)。	法曹専攻	
OAFLO17	民法IV-1〔契約法〕	1	2.0	1	春AB	随時		村山 淳子	本講義の目標は、(1)総則・契約法(前半)の基本的な仕組み、基礎理論、諸制度を体系的に理解する。(2)総則・契約法(前半)に関わる様々な判例・裁判例を正確に理解する。(3)日常生活や取引活動の中で起こる様々な事案や紛争の中から法的問題を抽出する能力を身に付ける。総則・契約法(前半)に関する法的ルールを使いこなす能力を身に付ける。(4)ほかの民法関連科目の授業とあわせて、民法全体の基本的な仕組みを理解する。 授業は講義形式を中心とする。	法曹専攻の学生のみ履修可 O1NA022と同一。 オンライン(オンデマンド型)	△	面接あり。また、出願要領で指定する出願書類のほか、法曹専攻では科目等履修生として当該科目を出願する理由について、1,000字以内で記載(様式任意)し、それを裏付ける資料があれば併せて当該資料を添付すること。人数制限あり(履修目的や受講人数等により協議します)。	法曹専攻	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設	完全オンライン
0AFL019	民法IV-2【契約法】	1	2.0	1	春C夏季休業中	随時	東京キャンパス	村山 淳子	本講義の目標は、(1) 契約法(後半)の基本的な仕組み、基礎理論、諸制度を体系的に理解する。(2) 契約法(後半)に関する様々な判例・裁判例を正確に理解する。(3) 日常生活や取引活動の中で起こる様々な事実や紛争の中から法的問題を抽出する能力を身に付ける。契約法(後半)に関する法的ルールを使いこなす能力を身に付ける。(4) ほかの民法関連科目の授業とあわせて、民法全体の基本的な仕組みを理解する。授業は講義形式を中心とする。	法曹専攻の学生のみ履修可 01NA023と同一。 オンライン(オンデマンド型)	△	面接あり。また、出願要領で指定する出願書類のほか、法曹専攻では科目等履修生として当該科目を出願する理由について、1,000字以内で記載(様式任意)し、それを裏付ける資料があれば併せて当該資料を添付すること。人数制限あり(履修目的や受講人数等により協議します)。	法曹専攻	
0AFL021	民法V【不法行為・不当利得法】	1	2.0	1	秋AB	木7,8	東京キャンパス	白石 友行	この授業は、講義上「債権各論」と呼ばれている部分のうち、債務提供契約、その他の契約類型、事務管理、不当利得、不法行為についての基本的な理解を修得することを目的としている。各制度や条文の意味、趣旨、機能、要件、効果などについて知識を獲得するだけでなく、民法全体について、体系的な理解を確立することが目標である。また、この授業を通じて、単に上記の各分野に関する基本的な理解を修得するだけでなく、民法的思考方法を獲得し、法解釈のための力を向上させ、現実生起する様々な紛争を解決(予防)するための能力を養成することも目指している。授業は、基本的に、担当者が作成した資料に基づき、場合によっては疑問応答をまじえながら、講義形式で行われる。講義資料については事前に配布するので、受講生は、最低限、この講義資料の該当部分を熟読して授業に臨むことが求められる。各回の授業は、受講生が十分な予習をしていることを前提に実施される。講義資料には、各回の授業で最低限確認しておくべき内容や、事例のフローチャートの方法等、ために詳細な事例が付されているので、質疑応答などを通じて知識の定着と法的思考能力の向上を図ってほしい。	法曹専攻の学生のみ履修可 01NA017と同一。 対面(オンライン併用型)	△	面接あり。また、出願要領で指定する出願書類のほか、法曹専攻では科目等履修生として当該科目を出願する理由について、1,000字以内で記載(様式任意)し、それを裏付ける資料があれば併せて当該資料を添付すること。人数制限あり(履修目的や受講人数等により協議します)。	法曹専攻	
0AFL023	民法VI【家族法】	1	2.0	1	春C夏季休業中	火7,8	東京キャンパス	大塚 正之	民法第4編親族法、第5編相続法全般を対象とし、親族法、相続法の基本的考え方、制度趣旨、個々の条文の趣旨を、主要な裁判例を通して学修する。毎回、設問を出し、解説するほか、復習用に詳細な解説を交付する。	法曹専攻の学生のみ履修可 01NA027と同一。 対面(オンライン併用型)	△	面接あり。また、出願要領で指定する出願書類のほか、法曹専攻では科目等履修生として当該科目を出願する理由について、1,000字以内で記載(様式任意)し、それを裏付ける資料があれば併せて当該資料を添付すること。人数制限あり(履修目的や受講人数等により協議します)。	法曹専攻	
0AFL025	商法I【企業組織法】	1	2.0	2	春AB	随時		萬澤 陽子	本講義では、受講生が、会社総論、株主の権利義務、株式会社の機関等に関する会社法の規律について趣旨・要件・効果等を的確に理解するとともに、関連する重要論点について判例・学説の状況を整理・把握し、法的思考力を涵養することを目標とする。	法曹専攻の学生のみ履修可 01NA009と同一。 オンライン(オンデマンド型)	△	法科大学院修了者に限る。面接あり。また、出願要領で指定する出願書類のほか、法曹専攻では科目等履修生として当該科目を出願する理由について、1,000字以内で記載(様式任意)し、それを裏付ける資料があれば併せて当該資料を添付すること。人数制限あり(履修目的や受講人数等により協議します)。	法曹専攻	
0AFL027	商法II【企業法総論・企業活動法】	1	2.0	2	春C夏季休業中	随時		萬澤 陽子	本講義では、受講生が、設立、株式譲渡の自由と制限、自己株式取得、募集株式の発行等・新株予約権の発行、事業譲渡および組織再編等に関する会社法等の規律について趣旨・要件・効果等を的確に理解するとともに、関連する重要論点について判例・学説の状況を整理・把握し、法的思考力を涵養することを目標とする。	法曹専攻の学生のみ履修可 01NA010と同一。 オンライン(オンデマンド型)	△	法科大学院修了者に限る。面接あり。また、出願要領で指定する出願書類のほか、法曹専攻では科目等履修生として当該科目を出願する理由について、1,000字以内で記載(様式任意)し、それを裏付ける資料があれば併せて当該資料を添付すること。人数制限あり(履修目的や受講人数等により協議します)。	法曹専攻	
0AFL029	民事訴訟法I	1	3.0	1	秋ABC	随時		田村 陽子	民事紛争の公権的解決手段を定める民事訴訟法の判決手続全般について講義する。民事訴訟の制度的な仕組みを概観したうえで、その手続の基本原則や構造について、それぞれの適用事例を示しながら講義の中で解説する。第IIに、民事訴訟法の基礎を学んでもらうこと、第2に、2年次以降に予定されている民事訴訟法II、民事訴訟実務の基礎、民事訴訟法総合演習、民事訴訟総合演習の受講に必要な技術的知識を獲得することが目標である。	法曹専攻の学生のみ履修可 01NA024と同一。 オンライン(オンデマンド型)	△	面接あり。また、出願要領で指定する出願書類のほか、法曹専攻では科目等履修生として当該科目を出願する理由について、1,000字以内で記載(様式任意)し、それを裏付ける資料があれば併せて当該資料を添付すること。人数制限あり(履修目的や受講人数等により協議します)。	法曹専攻	
0AFL031	刑法I【総論】	1	2.0	1	春AB	随時		渡邊 卓也	本講義では、刑法の基礎理論及び刑法総論についての基礎知識の修得と体系的な理解を図る。また、関連判例の検討を通じて、事実に即した具体的な問題解決に必要な法的分析能力や議論能力の前提となる、基礎的能力を育成する。刑法総論の基本論点における最新の重要判例・学説に関する知識・理解を正確に身に付けた上で、時として抽象的であるこれらの議論がいかにか現実の問題解決のために寄与しているのかを具体的な事例の学修を通じて理解して貰うことを目標とする。授業は講義形式とする。	法曹専攻の学生のみ履修可 01NA012と同一。 オンライン(オンデマンド型)	△	面接あり。また、出願要領で指定する出願書類のほか、法曹専攻では科目等履修生として当該科目を出願する理由について、1,000字以内で記載(様式任意)し、それを裏付ける資料があれば併せて当該資料を添付すること。人数制限あり(履修目的や受講人数等により協議します)。	法曹専攻	
0AFL033	刑法II【各論】	1	2.0	1	秋AB	随時		渡邊 卓也	本講義では、刑法各論についての基礎知識の修得と体系的な理解を図る。また、関連判例の検討を通じて、事実に即した具体的な問題解決に必要な法的分析能力や議論能力の前提となる、基礎的能力を育成する。刑法各論の基本論点における最新の重要判例・学説に関する知識・理解を正確に身に付けた上で、時として抽象的であるこれらの議論がいかにか現実の問題解決のために寄与しているのかを具体的な事例の学修を通じて理解して貰うことを目標とする。授業は講義形式とする。	法曹専攻の学生のみ履修可 01NA013と同一。 対面(オンライン併用型)	△	面接あり。また、出願要領で指定する出願書類のほか、法曹専攻では科目等履修生として当該科目を出願する理由について、1,000字以内で記載(様式任意)し、それを裏付ける資料があれば併せて当該資料を添付すること。人数制限あり(履修目的や受講人数等により協議します)。	法曹専攻	
0AFL035	刑事訴訟法I	1	3.0	1	秋ABC	火7,8	東京キャンパス	尾崎 愛美	この授業では、犯罪の捜査、公訴の提起、事件の審理、判決へと至る刑事手続の制度について説明する。刑事訴訟法の条文の文言を理解するだけでなく、現行憲法や刑事訴訟法が制定された歴史的背景等にも着目しながら、わが国の刑事手続の概要・特徴を把握することを目的とする。その上で、手続が行われる中で生じる重要な法的問題について検討を加える。具体的には、刑事訴訟法に関する判例の事実を用いつつ、判例や関連する学説に対する理解を深めることにより、法解釈・法適用のあり方を修得する。	法曹専攻の学生のみ履修可 対面(オンライン併用型)	△	面接あり。また、出願要領で指定する出願書類のほか、法曹専攻では科目等履修生として当該科目を出願する理由について、1,000字以内で記載(様式任意)し、それを裏付ける資料があれば併せて当該資料を添付すること。人数制限あり(履修目的や受講人数等により協議します)。	法曹専攻	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設	完全オンライン
0AFL051	基礎ゼミⅠ		2	1.0	1	春B	±5,6	東京キャンパス 保高 陸美	初學者を念頭に、民法について、今後の学習方法の方向性を把握してもらうことを目指す。比較的短い事例問題を題材に用いる。特に、法的議論の進め方の特徴を概括的にでも理解すること、基本書や判例を読む際の注意点、使用方法に留意する。法学学習の最初期に学習の骨格部分を固め、以降の学習に臨む態勢を整える。	法曹専攻の学生のみ履修可 対面(オンライン併用型)	△	面接あり。また、出願要領で指定する出願書類のほか、法曹専攻では科目等履修生として当該科目を出願する理由について、1,000字以内で記載(様式任意)し、それを裏付ける資料があれば併せて当該資料を添付すること。人数制限あり(履修目的や受講人数等により協議します)。	法曹専攻	○
0AFL053	基礎ゼミⅡ		2	1.0	1	春C	±4,5	東京キャンパス 福田 純一、山岸 久晃	初學者を念頭に、憲法、刑法について、法的な考え、法的な表現を把握してもらうことを目指す。各科目における重要な解釈論を含む事例問題を題材に用いる。基本書や判例を読む際の注意点、使用方法に留意する。以上により、以降の学習に臨む体制を整える。	法曹専攻の学生のみ履修可 対面(オンライン併用型)	△	面接あり。また、出願要領で指定する出願書類のほか、法曹専攻では科目等履修生として当該科目を出願する理由について、1,000字以内で記載(様式任意)し、それを裏付ける資料があれば併せて当該資料を添付すること。人数制限あり(履修目的や受講人数等により協議します)。	法曹専攻	○

基礎法学・隣接科目群(選択必修科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設	完全オンライン
0AFL301	法哲学		1	1.0	1・2	夏季休業中	水7,8	東京キャンパス 西村 清貴	この授業のテーマは「法の概念」である。特に法実証主義、自然法論、歴史法学について、担当者が配付するレジュメに基づく講義を行う。	法曹専攻の学生のみ履修可 01NA201と同一。 対面(オンライン併用型)	△	法科大学院修了者に限る。面接あり。また、出願要領で指定する出願書類のほか、法曹専攻では科目等履修生として当該科目を出願する理由について、1,000字以内で記載(様式任意)し、それを裏付ける資料があれば併せて当該資料を添付すること。人数制限あり(履修目的や受講人数等により協議します)。	法曹専攻	○
0AFL302	法交渉学		1	1.0	2	春C夏季休業中	集中	田村 陽子		授業実施曜時間：8月4日：11:00～17:05、8月11日：13:00～17:05、8月25日：13:00～17:05 01NA261と同一。 対面(オンライン併用型) 対面(オンラインも場合によっては可) 法曹専攻の学生のみ履修可	△	法科大学院修了者に限る。面接あり。また、出願要領で指定する出願書類のほか、法曹専攻では科目等履修生として当該科目を出願する理由について、1,000字以内で記載(様式任意)し、それを裏付ける資料があれば併せて当該資料を添付すること。人数制限あり(履修目的や受講人数等により協議します)。	法曹専攻	○
0AFL303	英米法		1	1.0	1	秋A	金7,8	東京キャンパス 安部 圭介	英米法の歴史、英米法系の司法制度といった総論的部分と、特定の法分野について考察する各論的部分とを組み合わせて、英米法に関する幅広い基礎知識の修得を目指す。	法曹専攻の学生のみ履修可 01NA202と同一。 オンライン(同時双方向型)	△	法科大学院修了者に限る。面接あり。また、出願要領で指定する出願書類のほか、法曹専攻では科目等履修生として当該科目を出願する理由について、1,000字以内で記載(様式任意)し、それを裏付ける資料があれば併せて当該資料を添付すること。人数制限あり(履修目的や受講人数等により協議します)。	法曹専攻	○
0AFL305	EU法		1	1.0	2	秋C	火7,8	レンツ カール フリードリッヒ	第1章(第1回から第7回)「EU法と国内法」は、国内法の各分野(憲法、私法、刑法の順)からEU法を説明する。憲法・民法などは日本法科目でもあるため、馴染みやすい。第2章(第8回から第10回)「EU運当法条約の最も重要な条文」は、EU法の各領域を扱う。その際、実務における最も重要なところを集中的に説明する。輸入数量制限禁止、EUI裁判所の地位などの問題を扱う。2016年1月に「法学習戦略」を発表したことを受けて、法学に関する効率の良い学習方法も、話題とすることがある。	法曹専攻の学生のみ履修可 01NA203と同一。 オンライン(同時双方向型)	△	法科大学院修了者に限る。面接あり。また、出願要領で指定する出願書類のほか、法曹専攻では科目等履修生として当該科目を出願する理由について、1,000字以内で記載(様式任意)し、それを裏付ける資料があれば併せて当該資料を添付すること。人数制限あり(履修目的や受講人数等により協議します)。	法曹専攻	○
0AFL307	法史学		1	1.0	1	春AB	火7	鈴木 山海	この授業では、古代から近代にいたるまで西洋法の歴史を概観する。日本法は明治期に西洋法、とりわけ大陸法の影響を受け成立したと言われる。そうした大陸法系の起源はローマ法であるが、古代ローマ人が作り上げた法は、ヨーロッパの各時代や地域において様々な形で用いられてきた。各歴史社会にはそれぞれ固有の法があることを踏まえつつ西洋法の歴史を振り返り、法曹として社会に貢献する際に不可欠な歴史的素養を身に付ける。	01NA204と同一。 オンライン(オンデマンド型) オンライン(同時双方向型)	△	法科大学院修了者に限る。面接あり。また、出願要領で指定する出願書類のほか、法曹専攻では科目等履修生として当該科目を出願する理由について、1,000字以内で記載(様式任意)し、それを裏付ける資料があれば併せて当該資料を添付すること。人数制限あり(履修目的や受講人数等により協議します)。	法曹専攻	○
0AFL309	公共政策		1	1.0	1	夏季休業中	水7,8	東京キャンパス 児玉 博昭	公共政策とは、公共的な問題を解決する基本的な方向性と具体的な手段である。この講義では、政策過程に沿って、公共政策のデザインと決定、実施、評価に関する基礎知識を整理する。	法曹専攻の学生のみ履修可 01NA253と同一。 対面(オンライン併用型)	△	法科大学院修了者に限る。面接あり。また、出願要領で指定する出願書類のほか、法曹専攻では科目等履修生として当該科目を出願する理由について、1,000字以内で記載(様式任意)し、それを裏付ける資料があれば併せて当該資料を添付すること。人数制限あり(履修目的や受講人数等により協議します)。	法曹専攻	○
0AFL311	立法学		1	1.0	1	秋C	水7,8	東京キャンパス 榎原 利明	法令の構造について理解し、その上で生の社会的事実を踏まえて、必要な規範を制定していくための要件や条文化に関するルール等を、実際に沿いながら学ぶ。	法曹専攻の学生のみ履修可 01NA254と同一。 オンライン(対面併用型)	△	法科大学院修了者に限る。面接あり。また、出願要領で指定する出願書類のほか、法曹専攻では科目等履修生として当該科目を出願する理由について、1,000字以内で記載(様式任意)し、それを裏付ける資料があれば併せて当該資料を添付すること。人数制限あり(履修目的や受講人数等により協議します)。	法曹専攻	○

展開・先端科目群(選択必修科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設	完全オンライン
0AFL402	知的財産法		1	3.0	2	春ABC	木7,8	飯田 圭	本講義は、情報財を保護の客体とする法体系である知的財産法の全体像の基本的理解を得た上で、同法体系を構成する特許法及び著作権法について、その基本構造と重要項目の理論的知識を得つつ、主要な裁判例を素材に思考する訓練も行うことで、同各関連事件に係る事案に即した応用展開能力の基礎を身に付けることを目的とする。	法曹専攻の学生のみ履修可 01NA421と同一。 オンライン(同時双方向型)	△	法科大学院修了者に限る。面接あり。また、出願要領で指定する出願書類のほか、法曹専攻では科目等履修生として当該科目を出願する理由について、1,000字以内で記載(様式任意)し、それを裏付ける資料があれば併せて当該資料を添付すること。人数制限あり(履修目的や受講人数等により協議します)。	法曹専攻	○

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設	完全オンライン
0AFL404	倒産法	1	3.0	2	春ABC	木7,8		古澤 陽介	倒産法分野は「法律問題のつぼみ」と称されるように、倒産法のほか、それ以外の多様な分野の法的知識が求められる場面であり、倒産処理に携わることで法曹実務家としても総合力を高めることができる。本授業では、破産・民事再生・会社更生等の各種倒産手続における実務経験を踏まえ、できる限り具体的事例に即して講義する。また、民事基本法である民法、民事訴訟法、民事執行法等との関わりも意識しつつ授業を進め、受講生に相互理解を深めてもらう機会としたい。	法曹専攻の学生のみ履修可 対面(オンライン併用型)	△	法科大学院修了者に限る。面接あり。また、出願要領で指定する出願書類のほか、法曹専攻では科目等履修生として当該科目を出願する理由について、1,000字以内で記載(様式任意)し、それを裏付ける資料があれば併せて当該資料を添付すること。人数制限あり(履修目的や受講人数等により協議します)。	法曹専攻	
0AFL406	国際私法	1	3.0	2	春ABC	木7,8		藤澤 尚江	国際私法(財産法・家族法)に関して、講義形式で解説し、基礎的な知識や理解を得ることを目標とする。国際私法は、国際的な法律関係において生じる異なる法律の抵触という問題に解決を与えようとするものである。この講義では、国際私法の制度と特に引法におけるその実現について概説する。	法曹専攻の学生のみ履修可 オンライン(対面併用型)	△	法科大学院修了者に限る。面接あり。また、出願要領で指定する出願書類のほか、法曹専攻では科目等履修生として当該科目を出願する理由について、1,000字以内で記載(様式任意)し、それを裏付ける資料があれば併せて当該資料を添付すること。人数制限あり(履修目的や受講人数等により協議します)。	法曹専攻	○
0AFL410	経済法	1	3.0	2	春ABC	木7,8		平山 賢太郎	独占禁止法の基本的な体系を理解し、具体的事例を分析する能力を習得する。	法曹専攻の学生及び法学位プログラムの学生が履修可 01NA424と同一。 オンライン(オンデマンド型)	△	法科大学院修了者に限る。面接あり。また、出願要領で指定する出願書類のほか、法曹専攻では科目等履修生として当該科目を出願する理由について、1,000字以内で記載(様式任意)し、それを裏付ける資料があれば併せて当該資料を添付すること。人数制限あり(履修目的や受講人数等により協議します)。	法曹専攻	
0AFL411	租税法	1	2.0	2	春C夏季休業中	月7,8	東京キャンパス	本田 光宏	所得税法と法人税法に関する主要判例を題材として、租税法の基本原則及び課税所得に関するルールについて講義する。本講義では、学修する項目の要点を記載したレジュメを配付し、当該レジュメに沿って各項目について説明する。各項目に関連する主要判例については、『ケースブック租税法』を教材として説明する。なお、受講生には、租税法の全体像を概観するため、各自の関心の範囲・程度に合わせて、指定する参考書を読むことを勧める。授業は講義形式とする。	法曹専攻の学生のみ履修可 01NA310と同一。 オンライン(同時双方向型)	△	法科大学院修了者に限る。面接あり。また、出願要領で指定する出願書類のほか、法曹専攻では科目等履修生として当該科目を出願する理由について、1,000字以内で記載(様式任意)し、それを裏付ける資料があれば併せて当該資料を添付すること。人数制限あり(履修目的や受講人数等により協議します)。	法曹専攻	
0AFL412	労働法	1	3.0	2	春ABC	木7,8		川田 琢之	以下の1)、2)のような労働関係をめぐって生じる法的問題を扱う法曹実務家に求められる基本的素養を習得することを目的として、労働法領域における基本的な法令・判例及びその背後にある労働法的な思考方法について、質疑応答を交えつつ講義する。 1)労働法領域の主要な法令、判例を、その理論的意義を踏まえつつ体系的に理解する。特に主要判例については、事件の事案や経過(たとえば下級審での判断)を踏まえ、同種事案に対する先例的意義を的確に吟味しうる程度に、その内容を理解する。 2)上記の主要法令、判例の範囲内で、法的解決が求められる具体的問題に直面した際に、解決に必要な法令、判例を的確に選択することともに、当該問題の事案から法的に意味のある事実を的確に抽出し、これらを用いて当該問題の解決を導く法的思考能力及びそれを表現する能力を身につける。 授業は講義形式とする。	法曹専攻の学生のみ履修可 01NA425と同一。 対面(オンライン併用型)	△	法科大学院修了者に限る。面接あり。また、出願要領で指定する出願書類のほか、法曹専攻では科目等履修生として当該科目を出願する理由について、1,000字以内で記載(様式任意)し、それを裏付ける資料があれば併せて当該資料を添付すること。人数制限あり(履修目的や受講人数等により協議します)。	法曹専攻	
0AFL415	環境法	1	2.0	2	春AB	火7,8	東京キャンパス	小島 延夫	今日、地球温暖化問題・廃棄物問題など、日常生活から経済活動のすべての側面において、環境問題が密接に関係しており、それらの問題解決のために、環境法がどのように機能するのか、学ぶ。事例については、具体的な事案分析・その問題に対する論理的な分析、適切な対処方法の検討を行い、法政策課題については、そこに存在する問題とそれに対する対処方法の可能性について考え、環境法の具体的な法規制を理解するために、個別法を読み解く。	法曹専攻の学生のみ履修可 01NA314と同一。 対面(オンライン併用型)、オンライン(オンデマンド型)	△	法科大学院修了者に限る。面接あり。また、出願要領で指定する出願書類のほか、法曹専攻では科目等履修生として当該科目を出願する理由について、1,000字以内で記載(様式任意)し、それを裏付ける資料があれば併せて当該資料を添付すること。人数制限あり(履修目的や受講人数等により協議します)。	法曹専攻	○
0AFL423	金融商品取引法	1	1.0	3	夏季休業中	随時		萬澤 陽子	本講義では、証券取引規制の全体を概観した上で、上場会社に関する規制を中心に、その内容・趣旨等について、判例や学説にも触れながら学ぶことにより、金融商品取引法について理解し、法的思考力を涵養することを目標とする。	法曹専攻の学生のみ履修可 01NA354と同一。 オンライン(オンデマンド型)	△	本専攻を修了後3年以内の者及び修了見込みの者	法曹専攻	○
0AFL443	民事執行・保全法	1	1.0	3	春A	月7,8	東京キャンパス	松家 元	この授業では、民法や民事訴訟法との関係を確認しつつ、民事執行及び民事保全の各手続の全体像、構造と基本的な諸問題について理解することを目的とする。授業では、実務家教員として、民事執行・民事保全の手続を利用する者としての観点から、各手続とその実際について、過去に教員が取り扱った事例なども紹介しながら説明していくことを予定している。各手続の概要について学生に大まかな知識があることが前提となり、事前に教科書の次回範囲を確認し、関係条文を一瞥するなどの予習をして授業に臨んで頂く必要がある。各回の授業の進行は、基本的に教科書の指定範囲の解説と質疑とを中心とすることを想定している。	法曹専攻の学生のみ履修可 01NA412と同一。 対面(オンライン併用型)	△	本専攻を修了後3年以内の者及び修了見込みの者	法曹専攻	○